



カタログ & リノベーションアプリ

カタリノ 操作ガイド Windows版

新登場
タブレットがお店に！

外装材が変わる

金額がでる

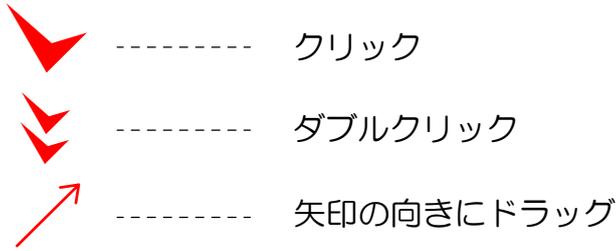
見積書がでる

撮った写真で即営業、金額付きでご提案



もくじ

記号表記



第1章 インストール & ダウンロード

P.1~

- ① カタリノとは? ----- P.1
- ② カタリノ Windows版ダウンロード ----- P.2
- ③ カタリノ Windows版インストール ----- P.2
- ④ ソフト起動 ----- P.2
- ⑤ カタリノ iOS版 ダウンロード ----- P.3
- ⑥ カタリノ iOS版 インストール & 起動 ----- P.3

第2章 カタリノの特長 (Windows版)

P.4~

- ① 操作画面について ----- P.5
- ② 各ツールの説明
 - ・ ファイルを開く/保存する ----- P.5
 - ・ 背景画像の読み込み ----- P.6
 - ・ 作業の取消し ----- P.6
 - ・ コピー & ペースト ----- P.6
 - ・ 図形選択 & サイズ変形ツール ----- P.7
 - ・ 自由変形ツール ----- P.7
 - ・ 回転ツール ----- P.7
 - ・ 連続配置ツール ----- P.8
 - ・ 自動配置ツール ----- P.8
 - ・ 背景切り抜きツール ----- P.9
 - ・ 文字入力ツール ----- P.9
 - ・ 矩形-リージョン ----- P.10
 - ・ 多角形-リージョン ----- P.10
 - ・ だ円形-リージョン ----- P.10

もくじ

・ 自由曲線-リージョン	P.10
・ リージョンツールの活用	P.11
① レンガ積塀の作成例	② リージョン図形の合成
③ リージョン図形の削り取り	④ 離れた複数のリージョン図形を描く
・ 前後関係移動ツール	P.12
・ 左右反転ツール	P.12
・ 外壁テクスチャ合成ツール	P.13
第3章 カタリノの操作 (Windows版)	P.14~
① コンテンツ配置	P.14
② 画面の拡大と縮小	P.14
③ コンテンツ位置の微調整	P.15
④ スケール調整	P.15
⑤ 図形のグループ化/グループ解除	P.15
⑥ 色の調節	P.16
⑦ テクスチャの調節	P.16
⑧ テクスチャの外形	P.17
⑨ 上手に描くコツ	P.17
⑩ 画像の取出し	P.17
◆ SPパレット	P.17
◆ グリッド表示/非表示・グリッド設定	P.18
◆ 印刷する	P.19
⑪ 商品のカタログ	P.20
⑫ 工事のカタログ	P.20
⑬ 見積書の編集	P.21~22
第4章 カタリノのオプション (Windows版)	P.23~
① e-Board(イーボード)との連動	P.23
・ e-Boardの設定	P.23
・ e-Boardに保存 / e-Boardから開く	P.23
・ 画像をe-Boardに保存 / 画像をe-Boardから取込	P.24

登録されているシナリオと新機能について

P.25～

無料版で利用できるシナリオ	-----	P25
LIXIL	-----	P26
YKK AP	-----	P28
城東テクノ	-----	P30
追加された機能について		
・ARカメラ・B&A・頂点調整・コンテンツ入替等	-----	P31
・グリッドコンテンツの使い方	-----	P32
・見積編集 内容・金額を変更する・印刷	-----	P33
・プレゼン・ORコード	-----	P34

1章

ダウンロード & インストール



iPad版 カタリノ

① カタリノとは？

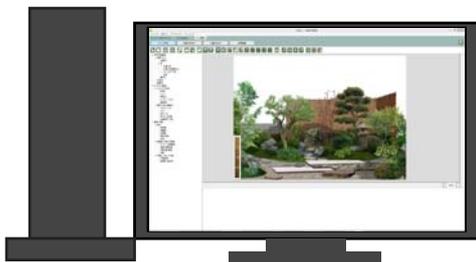
カタリノは、カタログ & リノベーションアプリで Windows版とiOS版の2種類に分かれます。

その場で撮影した画像にイメージパースを創り、登録したカタログから、イメージ素材を貼って調整するだけです。いわゆる『写真合成』が簡単に作成できます。

同時に費用を算出し、お見積書も作成できます。

プラン・イメージのご確認や営業/ご提案等にお使いいただけるダウンロードフリーのアプリケーションです。

外構・造園・リフォームのみならず、色々な分野でご利用いただける多機能アプリです。



Windows版 カタリノ

タブレットはこちらから



QRコードを読み取ってください。

カタリノ公式サイト <http://catareno.net/>

カタリノ公式サイト



Windows版インストーラーダウンロード iPad版アプリダウンロード Appstoreへ

The screenshot shows the website's navigation menu on the left with items like Home, Gallery, Manual, Company Info, Proposal Flow, Price Introduction, Q&A, Privacy Policy, Notice, Contact, Case Studies, and Blog. Below the menu is contact information for the company. On the right, there are two buttons: 'Windows版 無料' and 'iPad版 準備中 無料'. Below these is a large pink banner with the text '新登場 タブレットがお店に!' and three yellow callouts: '外装材が変わる', '金額がでる', and '見積書がでる'. At the bottom of the banner, it says '撮った写真で即営業、金額付きでご提案'.

1章

ダウンロード & インストール



② カタリノWindows版 ダウンロード

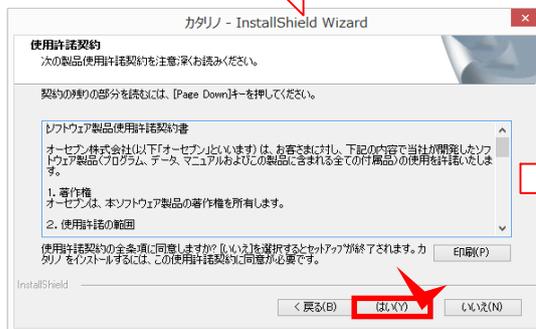
カタリノ Windows版のインストール用ファイルは公式サイトでの左図バナーをクリックすると、ダウンロードできます。

ダウンロードしたZIPファイルを解凍して、解凍したフォルダ内の“setup.exe”ファイルをダブルクリックし、インストールを実行します。



③ カタリノWindows版 インストール

インストールが始まると、“次へ⇒はい⇒次へ”とクリックし、インストールを進めます。



④ ソフト起動

インストールが完了すると、デスクトップに左のようにカタリノのショートカットができます。

こちらのショートカットをダブルクリックするとソフトが起動します。

1章

ダウンロード & インストール



※ カタリノダウンロードページ



⑤ カタリノiOS版 ダウンロード

公式サイトよりバナーをクリックすると、Appstoreアプリが起動し、カタリノダウンロードページが表示されます。

App store のカタリノページより、“入手”をタップすると、お持ちのiPadにカタリノがインストールされます。

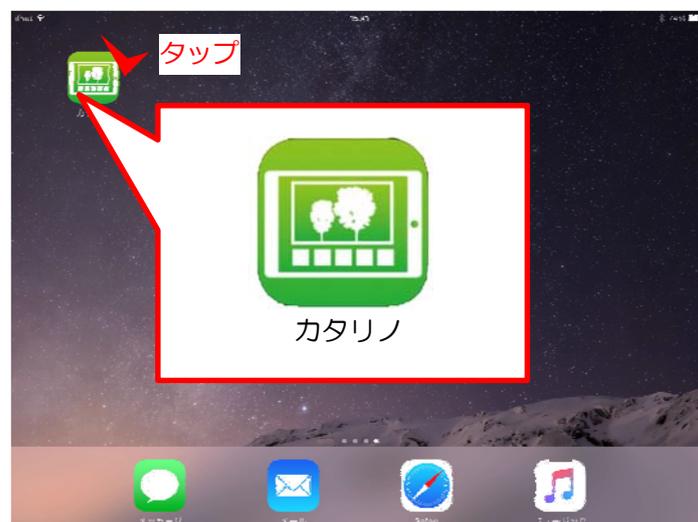
※注意

インストールは無料ですが、インストールの際に、Apple IDとパスワードが必要になります。

事前にAppleへのご登録を済ませてからダウンロードください。

⑥ カタリノiOS版 インストール & 起動

カタリノのインストールが完了するとホーム画面にカタリノのアイコンが表示されます。こちらをタップするとカタリノが起動します。



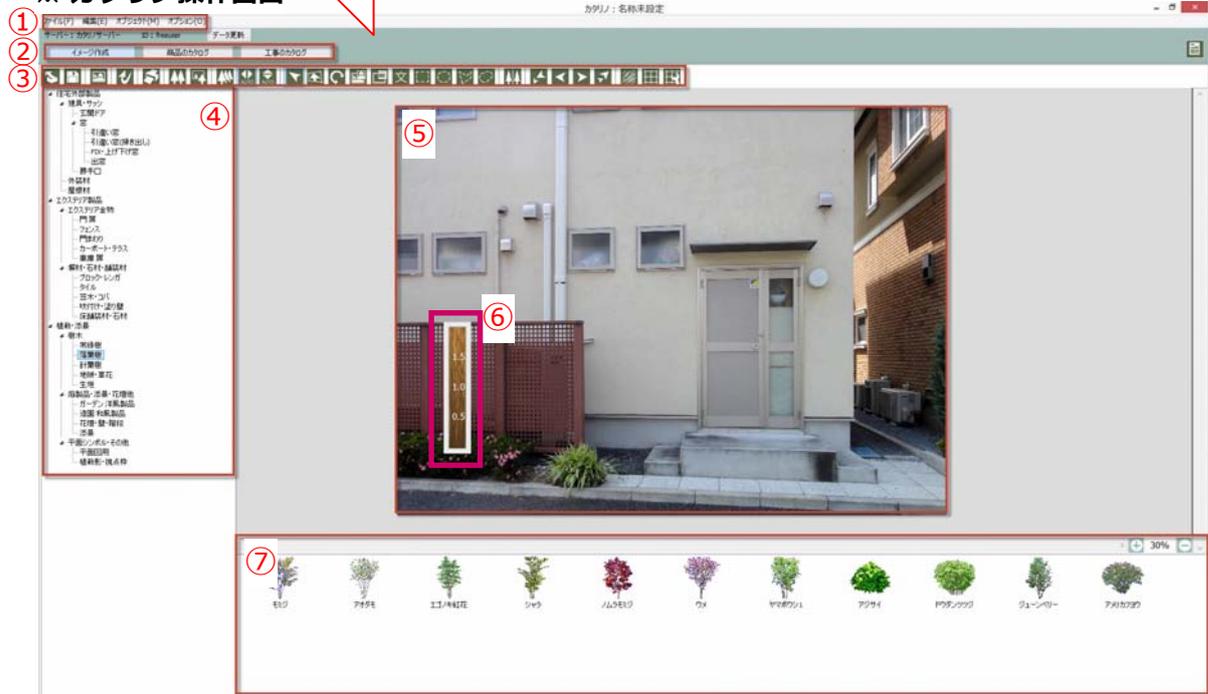
① 操作画面について



■ 起動後、トップ画面で見積りプランを選択します。

それぞれのシチュエーションに合ったプランを切り替えて選択し、選択後、画像をクリックします。

※ カタリノ操作画面



① メニューバー

各メニューから、操作コマンドを実行します。

② 作成画面の切替

イメージ作成 と商品カタログと工事カタログを切り替えます

③ ツールボックス

各ツールアイコンをクリックして操作コマンドを実行します。

④ コンテンツリスト

登録部材やパーツをリストから選択できます。

⑤ 作成画像

取り込んだ画像イメージがこちらに表示されます。

⑥ スケール

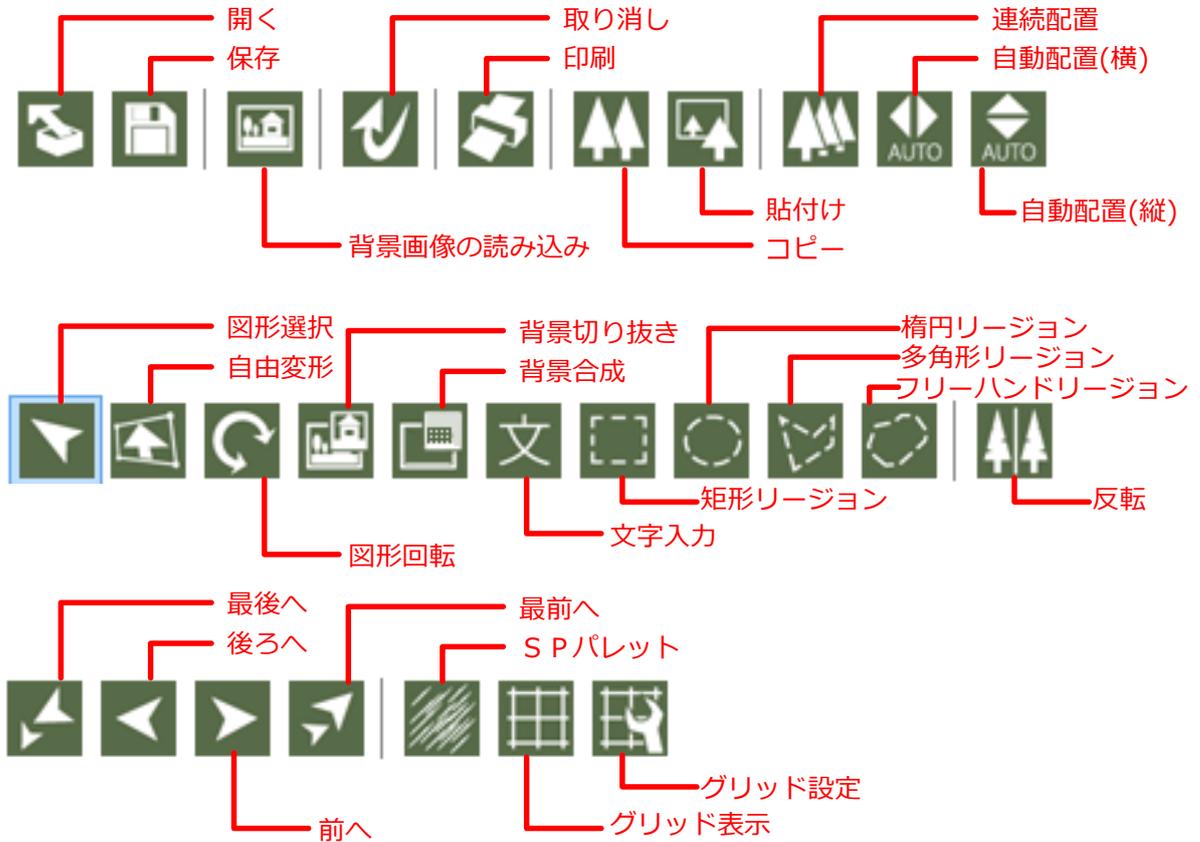
取り込んだ写真や絵のスケールを合わせます。

⑦ コンテンツボックス

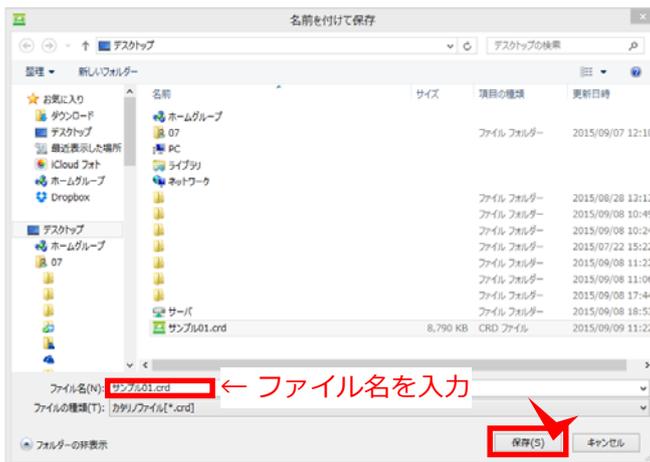
リストから選択したコンテンツをここから選んで配置します。

② 各ツールの説明

カタリノの各ツールの用途に関して、ご説明します。



ファイルを開く・保存する



 ボタンで、作成したデータをファイル名を入力し、保存します。

既に保存済のデータは、上書き保存されます。

ショートカット (Ctrl+S)



.crdというファイル形式で保存されます。

 ボタンで保存済ファイルを開きます。開けるファイルは、カタリノで作成したファイル(拡張子.crd)です。

ショートカット (Ctrl+O)



背景画像の読み込み (ショートカット Ctrl+I)



ボタンで、背景画像を読み込みします。背景画像ファイルを、パソコンからかe-Boardから取り込むことができます。

画像選択後、OKボタンで背景に画像が取り込まれます。



作業の取り消し (ショートカット Ctrl+Z)

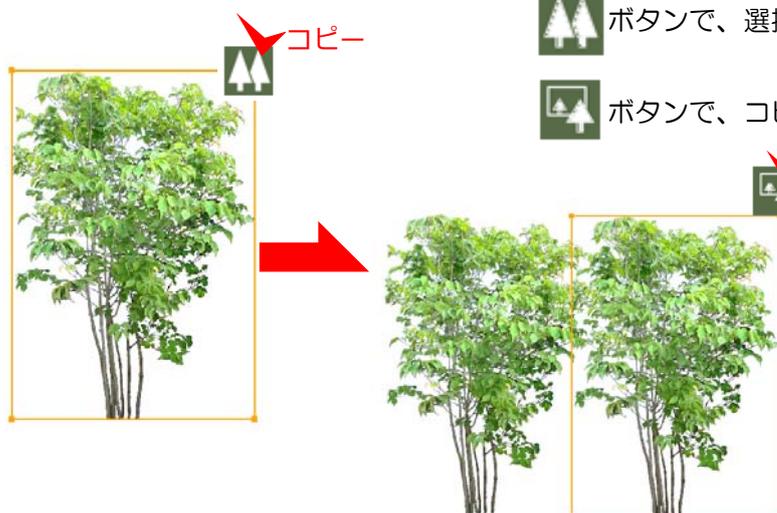


ボタンで、作業をひとつ前に戻す事が出来ます。また、取り消した作業を再度やり直したい場合は、編集メニュー ⇒ やり直しをお選びください。



コピー (ショートカット Ctrl+C)

& ペースト (ショートカット Ctrl+V)



ボタンで、選択した図形をコピーできます。



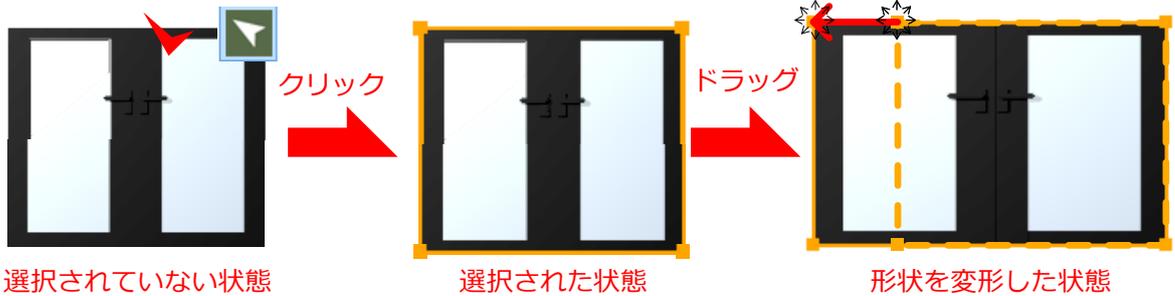
ボタンで、コピーした図形を貼付けできます。



図形選択 & サイズ変形ツール



ボタンで、図形上をクリックすると、図形を選択できます。また、選択した図形の枠の角をドラッグすることで、サイズや形状を変形できます。✳️マークで頂点をドラッグすると、形状を変形できます。



自由変形ツール



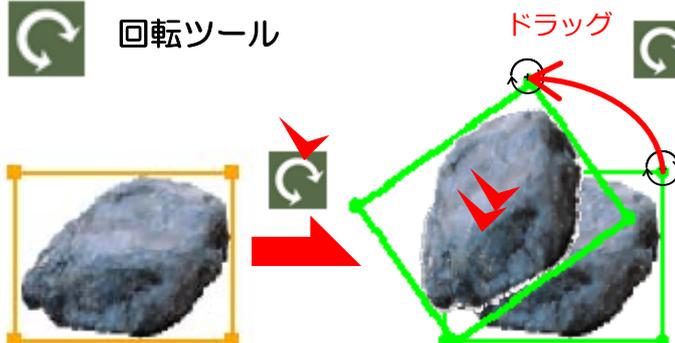
ボタンで、配置した図形を選択すると、赤枠の状態で、✳️マークでドラッグし、図形の形状を写真の角度や、合わせたい位置に、頂点をドラッグで合わせる事が出来ます。最後にダブルクリックで形状が確定します。



回転ツール

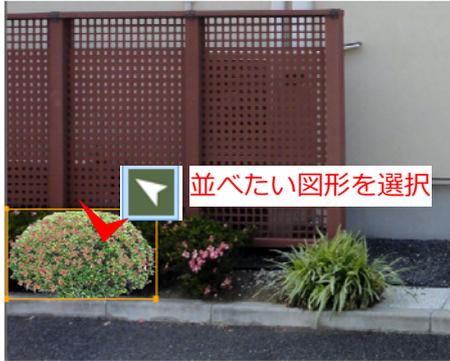


ボタンで、配置した図形を選択すると、緑枠の状態で、頂点をドラッグすると
⊕マークで、図形を回転できます。開店後はダブルクリックで、回転角度を確定させます



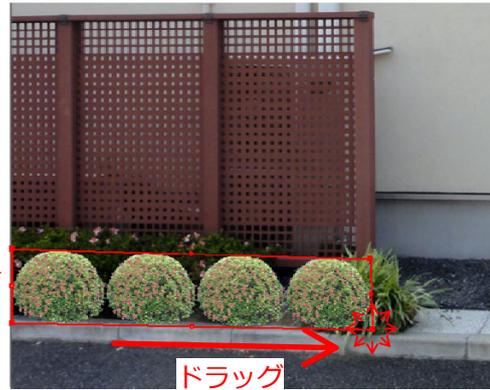


連続配置ツール

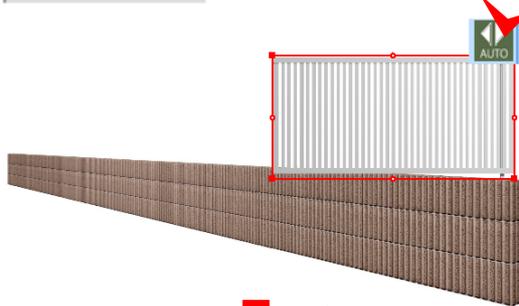


並べたい図形を選択後、 ボタンをクリックし、配置数を指定します。配置は、横か縦に配置できます。配置数を入力後は、ドラッグで頂点を引き延ばし、配置範囲を決めます。

注) 同時に連続配置できる本数は20本までとなります。



自動配置ツール

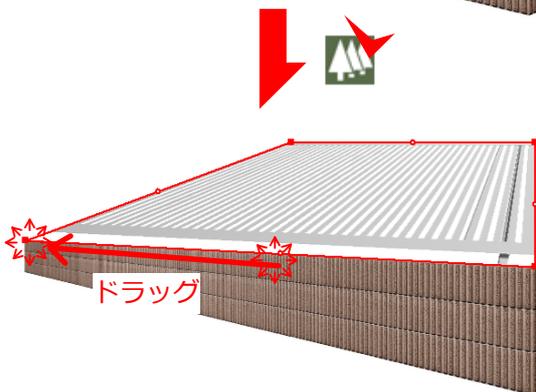


ボタンをクリックし、連続配置ツールで図形配置範囲を指定します。指定する範囲に合わせて、選択図形が連続配列されます。

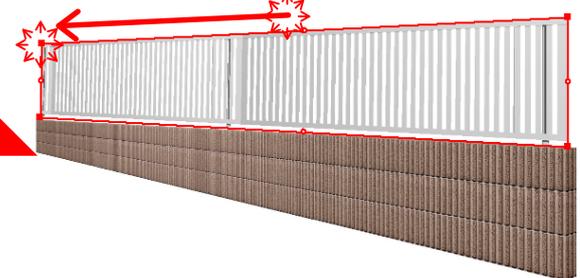
最後半端部分は自動的に切断されます。フェンスの配列等にご使用いただけます。



ボタンは、図形を縦に配列できます。

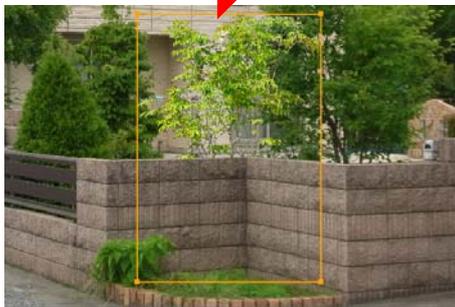
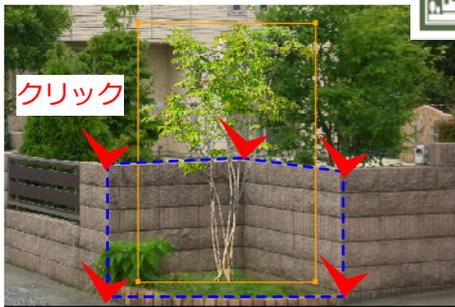


ドラッグ





背景切り抜きツール



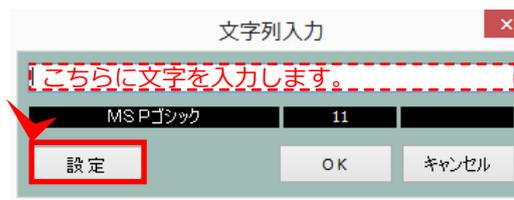
写真にある塀の裏側に図形を移動させる場合、背景画像を切り抜き、レイヤーを作成し、図形を手前に移動させます。



ボタンをクリックし、切り抜きたい部分をクリックし、範囲を切り抜きします。

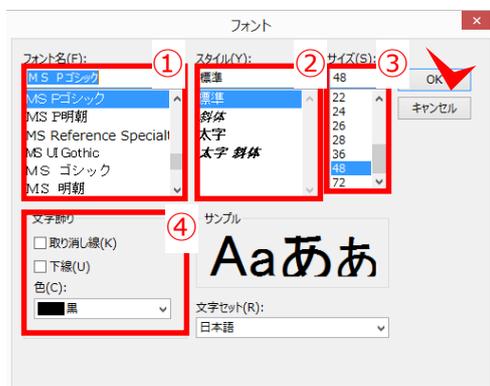


文字入力ツール



ボタンをクリックし、文字を入力したい部分をクリックすると、文字列入力ウィンドウが表示されます。文字を入力後、設定ボタンをクリックします。

フォントウィンドウでは、文字のフォント名・スタイル・サイズを決めます。また、取り消し線や下線を加えて、文字を装飾できます。



① フォント名

② 文字のスタイル 標準・斜体・太字・太字斜体

③ 文字のサイズ

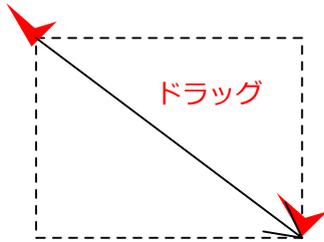
④ 文字の装飾 取り消し線・下線・カラー



リージョン(領域)ツール



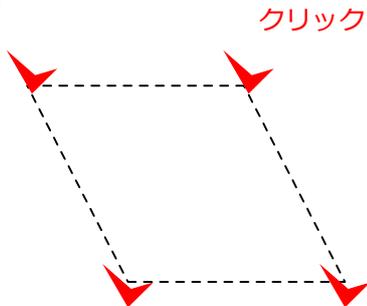
矩形-リージョン



ボタンをクリックし、斜めにドラッグすることで、任意のサイズで四角の領域で図形を描けます。



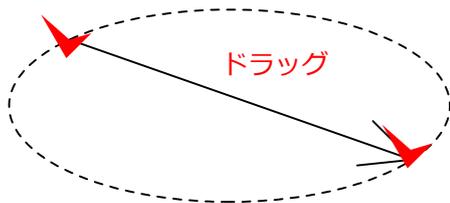
多角形-リージョン



ボタンをクリックし、任意の点をクリックで囲むことに寄り、多角形の領域で図形を描けます。



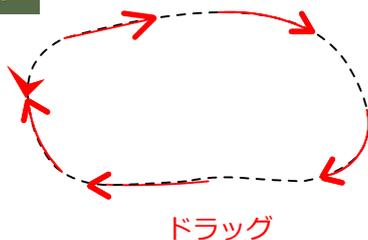
だ円形-リージョン



ボタンをクリックし、斜めにドラッグすることで、任意のサイズで円または楕円の領域で図形を描けます。



自由曲線-リージョン



ボタンをクリックし、画面領域を任意にドラッグすることで、自由な曲線が描けます。

また、曲線作成後、**Shift**キーを押して再度領域図形を描き足すと、1つの図形として合成できます。また、**Ctrl**キーを押しながら図形を描き足すと、その部分を削り取ることができます。



リージョンツールの活用方法

① レンガ積塀の作成例

ボタンをクリックし、任意の点をクリックし、レンガ積塀の形状を作成します。
部材を選択し、領域内にドラッグします。
おおよその高さ・幅を入力し、OKします。
形状ができたなら、ダブルクリックで確定します。

ドラッグ

高さ・長さ

高さ・奥行 H 1

長さ・幅 1.6

単位：メートル

OK キャンセル

ドラッグ

ダブルクリック

Shiftキー+ ドラッグ

② リージョン図形の合成

ボタンをクリックし、ドラッグで四角を描きます。Shiftキーを押しながら、ボタンで自由曲線を重ねて描きます。

重なった部分が1つになり、リージョン図形が合成できます。

Ctrlキー+ ドラッグ

③ リージョン図形の削り取り

ボタンをクリックし、ドラッグで自由曲線を描きます。その後、再度ボタンで削りたい部分をドラッグすると、重なった部分を削り取ることができます。

Shiftキー+ ドラッグ

④ 離れた複数のリージョン図形を描く

ボタンをクリックし、Shiftキーを押してドラッグで四角を複数描きます。部材をドラッグすると、同時にテクスチャが入ります。



前後関係移動ツール

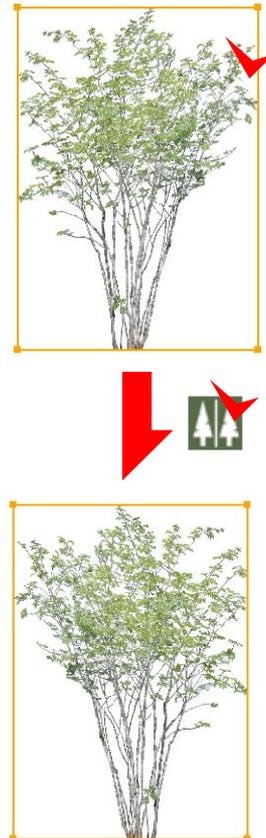
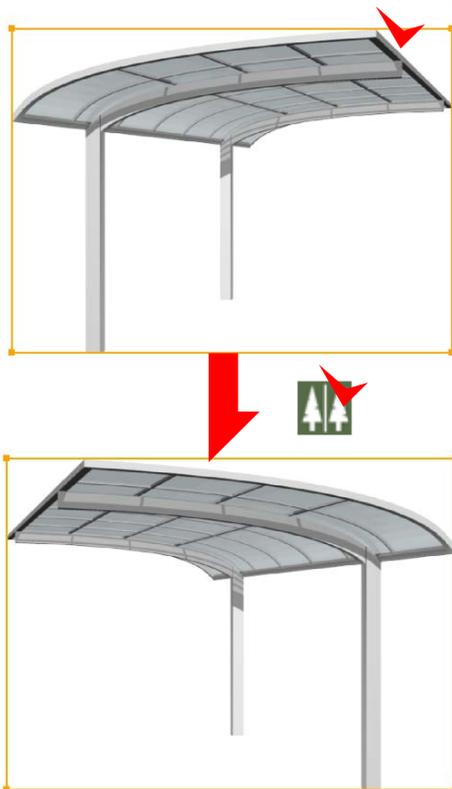


重なった図形の順序を入れ替えます。図形を選択し各ツールボタンをクリックします。



左右反転ツール

配置した図形を選択後、 ボタンをクリックすると、図形を左右に反転できます。



2章

カタリノの特長 (Windows版)



外壁テクスチャ合成ツール



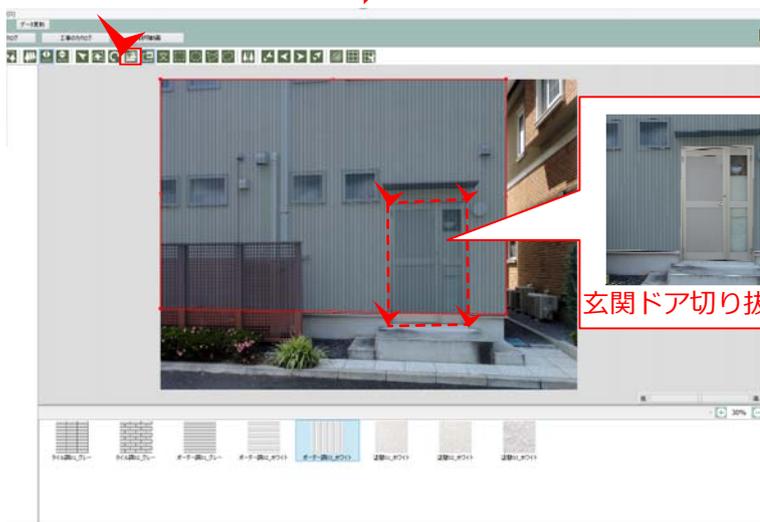
ボタンをクリックし、外壁をリフォームしたい範囲を囲みます。



一旦、背景切り抜いた後、ボタンをクリックし、外壁を選択し、切抜した範囲にドラッグします。

カラーバリエーションとリージョンのおおよその寸法を入力し、OKをクリックすると、半透明で外壁が貼られます。

テクスチャ貼付け後、写真角度に合わせ、目地角度を調整します。



再度ボタンをクリックし、ドアの範囲を囲み、ドア部分を切り抜きします。

玄関ドア切り抜き後 (外壁が半透明になる為、既存のサッシやドアの位置が分かり、切り抜きしやすくなっています。)

① コンテンツ配置

登録コンテンツ
をリストから選択

ドラッグ

画面左の登録コンテンツリストから、配置したい部材のリストを選択すると、下のコンテンツボックスにサムネイルが表示されます。選んだコンテンツを背景画像にドラッグし、図形を配置します。

② 画面の拡大と縮小

拡大
マウスホイール
縮小

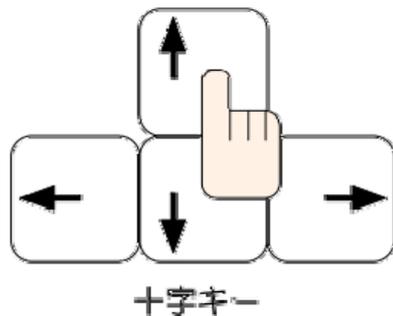
上下
スクロール

左右
スクロール

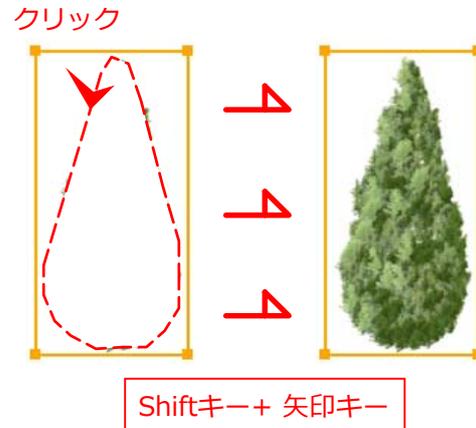
拡大
縮小

画面の拡大・縮小は、右下の+と-ボタンで行います。また、マウスホイールでも同様の操作ができます。画面の上下スクロールは、右端のバーから、左右スクロールは、下のバーから行います。

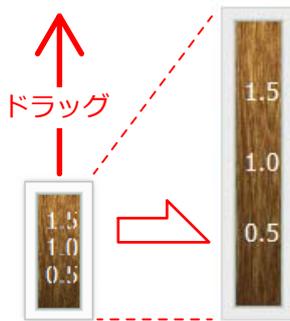
③ コンテンツ位置の微調整



矢印キーを押して、配置したコンテンツ位置を少し移動します。Shiftキー+矢印キーを押すと1回の移動幅が少し大きくなります。



④ スケールの調整



スケールは、“メニュー⇒オプション⇒定規”で表示・非表示を切り替えることができます。

初期設定で2mに設定されていますが、単位をインチとフィートに切り替えることができます。

あらかじめ、背景画像の2mの位置に合わせて、スケールを上下に伸縮して調整し、配置する部材のサイズ調整の目安にすることができます。



約2mの高さの木を植えるとこうなります。

⑤ 図形のグループ化(Ctrl+G) / グループ解除(Ctrl+U)



配置した図形を、Shiftキーを押しながらクリックで選択すると、複数の図形を選択できます。

複数図形を選択後、“オブジェクト⇒グループ化”で、1つにまとめることができます。“グループ解除”で元に戻せます。

⑥ 色の調節 (Ctrl+J)

色の調節前



色の調節後

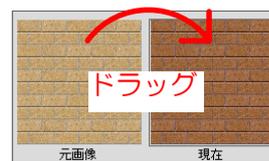


写真のように舗装材を貼付後、
“メニュー⇒オブジェクト⇒色の調節”で部材の色を変更できます。クリックして色を混ぜたり、明暗を調節し、イメージの色ができればOKをクリックで部材色が変わります。



部材カラー調節

部材の明るさ調節



色を元に戻すには？

色の調節画面で、元画像を現在にドラッグすると、“元画像に戻しますがよろしいですか？”を“はい”とすると、色を初期化できます。

⑦ テクスチャの調節 (Ctrl+T)



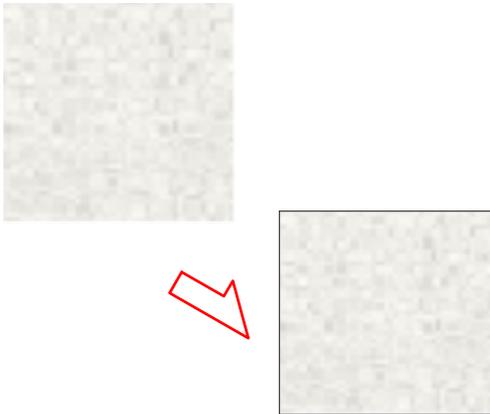
リージョンの範囲に部材をドロップし、リージョン内に合成した後、

オブジェクト
⇒ テクスチャの調節

で、テクスチャの目地の方向や、角度調節を再度変形し直すことができます。



⑧ テクスチャの外形

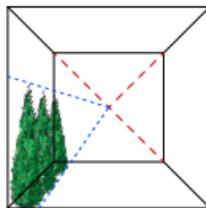
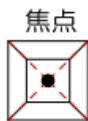


リージョンで囲んだ範囲に部材をドロップして幅・高さを入力後、形状が決まったら、リージョンで囲んだ範囲の縁に外形が表示されます。

これは、寸法などを追うために、縁に枠線があるほうが図形が見やすくなるため、追加された機能です。

⑨ 上手に描くコツ

■一点透視図法

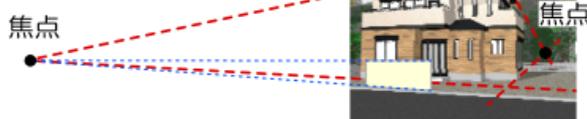


写真などの画像データに合わせて、リージョンを描く時、その画像が一点透視図法になっているか、二点透視図法になっているかを確認してから描くと上手に描けます。

■二点透視図法

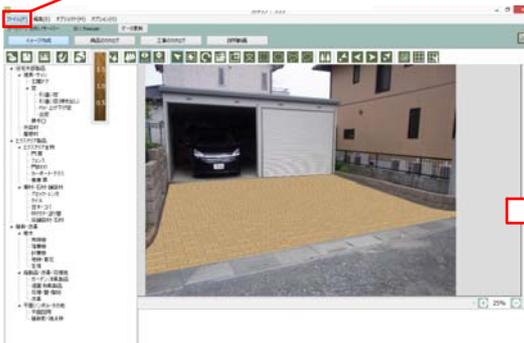


例えば左図の建物に塀を描くときには、塀の天端のラインと地面のラインの延長が焦点に合うような意識を持ってリージョンを描きます。



⑩ 画像の取出し

ファイル ⇒ 画像の取出し



作成したデータを画像ファイルに取り出す場合は

メニュー ⇒ ファイル ⇒ 画像の取出し

から、画像を取出しできます。

※ 対応形式 (JPEG・BMP・GIF・PNG)

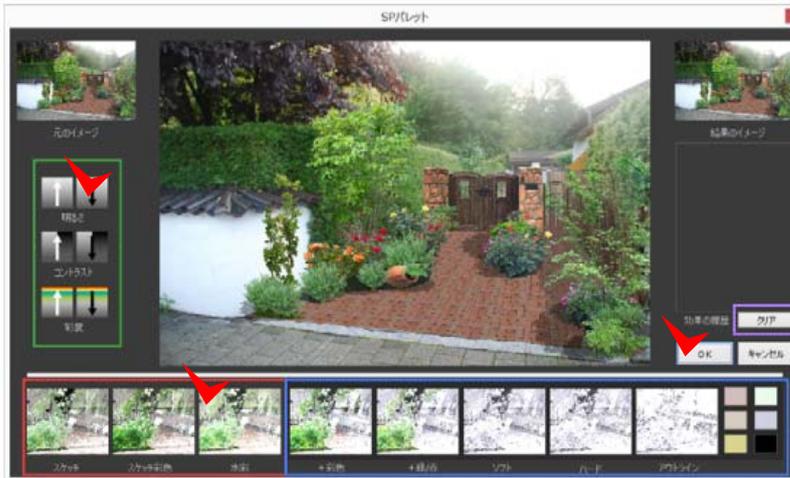


画像ファイル



SPパレット

出来上がったプランのイメージの変更ができます。
それぞれクリックすると効果が入ります。
数回クリックして同じ効果を重ねる事もできます。



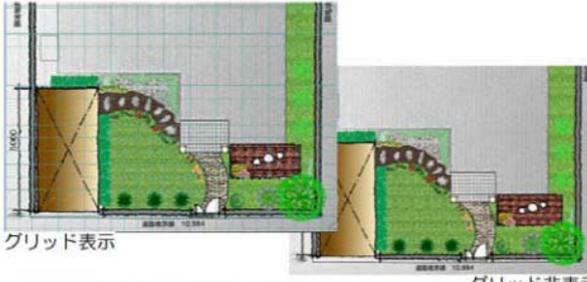
- 明るさ/コントラスト/彩度
矢印で明るさなどの調整ができます。クリックする度に段階が変わります。
- スケッチ/スケッチ彩色/水彩
スケッチ風の効果をクリックで設定できます。クリックするたびに効果が重なっていきます。
- +彩色/+緑/赤/ソフト/ハード/アウトライン
右のカラーを反映できます。右下のカラーをクリックするとお好きなカラーに調整できます。
- クリア
設定した効果をクリアします。

効果サンプル





グリッド表示/非表示ボタン (左)
グリッド設定ボタン (右)

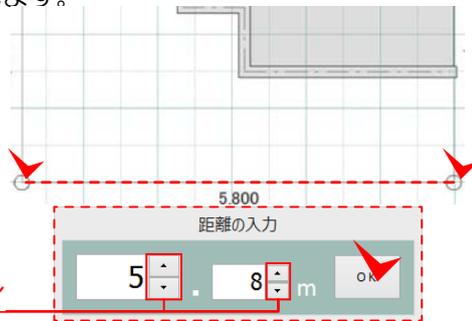
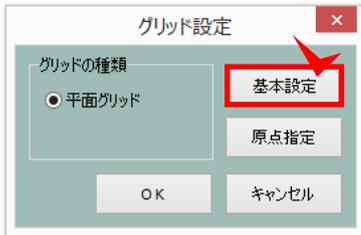


グリッド表示

グリッド非表示

ボタンをクリックすると、グリッドマスの表示/非表示を切り替えられます。
表示されるグリッドは、実線で表示される間隔は、1mです。また、破線の間隔は0.5mを表しています。

ボタンをクリックすると、下絵のようなグリッド設定ウィンドウが表示され、基本設定をクリックした後、実際に距離を拾える2点を指定します。その後、寸法を入力し、OKをクリックすると、指定した距離でグリッドマスが設定されます。

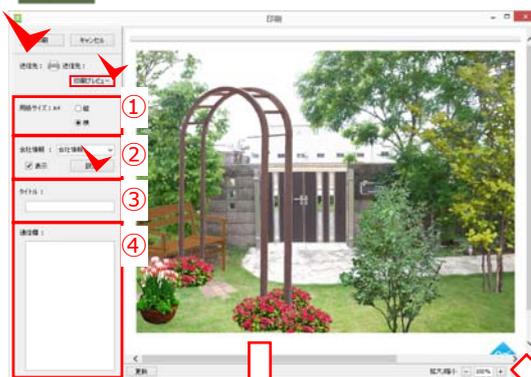


数値の増減ボタン

また、原点指定ボタンは、ボタンをクリックの後グリッドの原点となるポイントをクリックするとグリッド位置を図形の基点に合わせる事が出来ます。



印刷する



- ① 用紙の向き
レイアウトする用紙の向きを選択します。
- ② 会社情報
設定ボタンをクリックし、会社情報を入力
- ③ タイトル
プラン名称を入力します。
- ④ 通信欄
備考内容を入力できます。

※ マークドラッグで、印刷範囲調整できます。

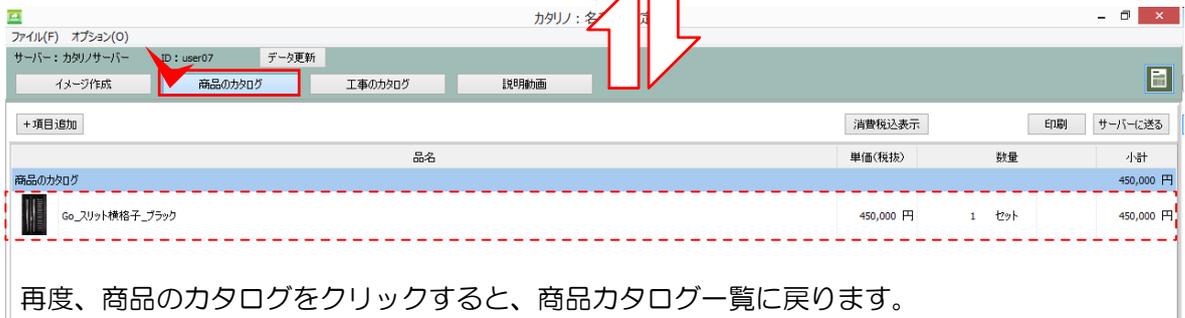


⑪ 商品のカタログ

商品のカタログから、プランで使用する製品 (シナリオに応じた商品が表示されます。) の使用数を+をクリックし、追加すると見積書に反映されます。(セット数は手入力も可能です。)

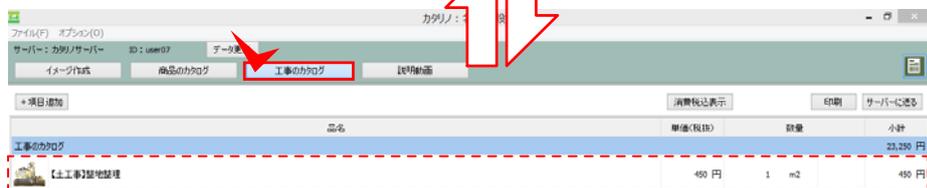


見積書に切り替えると、使用した商品をリストで確認できます。



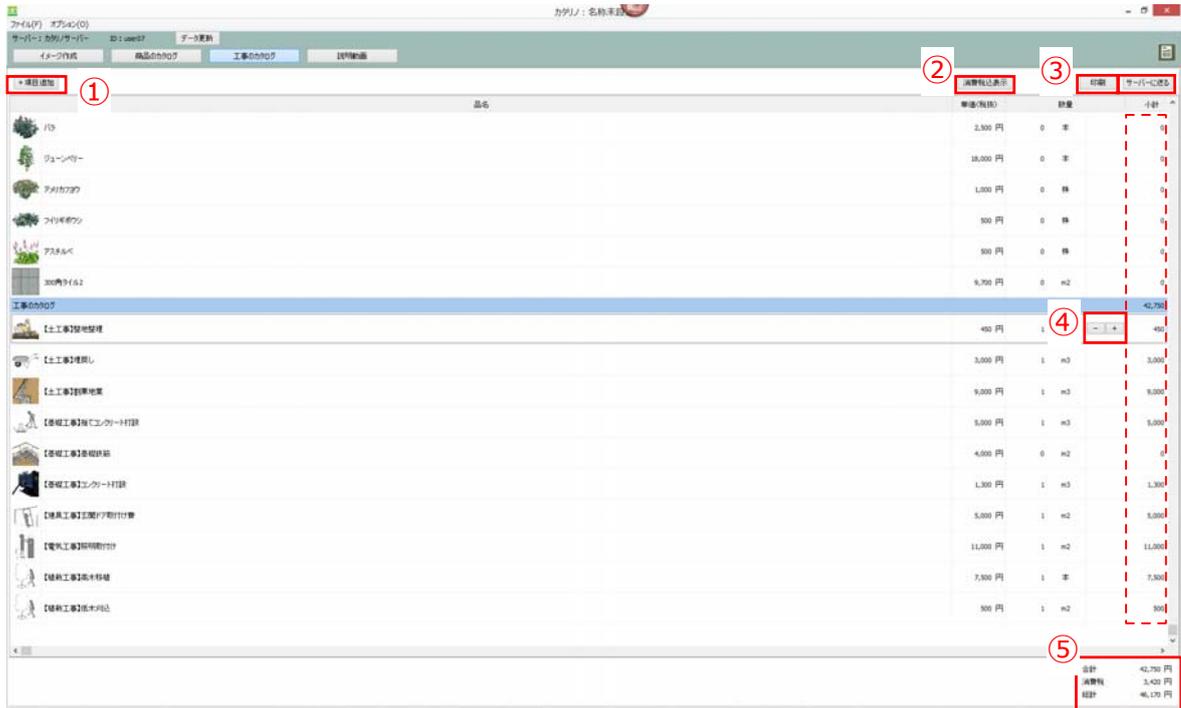
⑫ 工事のカタログ

工事のカタログから、プランで実施する工事の項目に数量を設定できます。(シナリオに合わせた工種が表示されます。) 数量は手入力も可能です。



⑬ 見積書編集

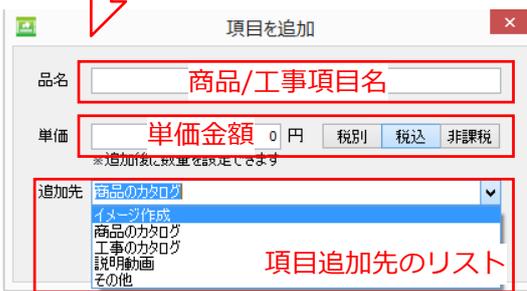
見積り作成画面



- ① 見積項目追加
- ② 金額の税抜/税込表示切替
- ③ 見積り印刷ボタン/e-Putに見積り内容を送信ボタン
- ④ 数量追加/削減
- ⑤ 合計金額/消費税額/総計表示

+ 項目追加

見積り項目追加



イメージや商品、または工事のカタログに新規で項目を追加できます。単価を設定して、税込みか税別かを設定すると、カタログ項目として追加が完了します。

ダブルクリック

見積り項目編集



既にリストにある項目を編集したい場合は、リストで、項目上をダブルクリックすると、編集ウィンドウが表示されます。

品名を変更したり、単価金額も変更できます。

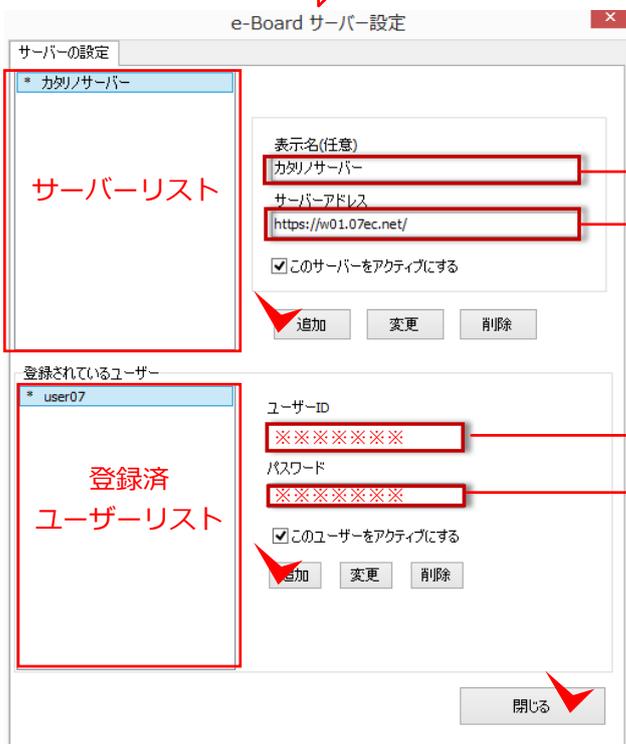
① e-Board(イーボード)との連動



e-Boardをご契約いただきますと、作成したプランデータの管理や、Myコンテンツの追加/登録が可能です。

e-Boardの設定

e-Boardのサーバーアドレスと、ユーザーID・パスワードを、e-Boardの設定より、入力し、追加ボタンでカタリノに登録します。



サーバーリスト

登録済ユーザーリスト

e-Boardサーバー名 (任意)

e-Boardサーバーアドレス ※指定あり

ユーザーID(指定あり オプション)

パスワード(指定あり オプション)



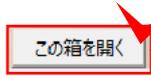
+マークをクリックして新しい物件箱を作成できます。

e-Boardに保存 / e-Boardから開く



※ 物件箱にデータを保存する

e-Board内に物件箱を作成し、ファイル名を入力してカタリノの作成データを保存します。



※ 物件箱からデータを開く

保存したファイルを開く場合は、e-Boardから開くを選び、物件箱に保存されたカタリノデータを開きます。

4章

カタリノのオプション (Windows版)

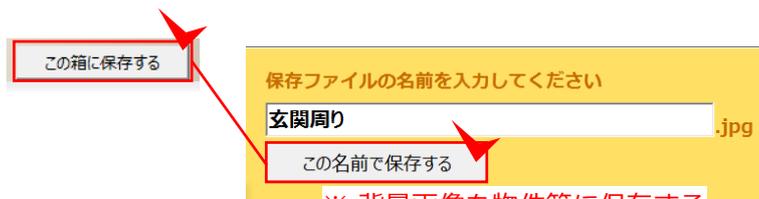
画像をe-Boardに保存 / 画像をe-Boardから取込



e-Boardに作成したイメージを画像データで保存したり、あらかじめ撮影した画像を、e-Boardの物件箱に保存し、背景画像読み込みの際に、e-Boardから背景画像を読み込むことができます。



※ 背景画像を物件箱から開く



※ 背景画像を物件箱に保存する

New

プレゼン・QRコード



スマートフォンにご提案内容を送ることが出来ます。

プレゼンボタンを選択するとQRコードが表示されます。

QRコードを読み取るか、メールで送信するとご提案イメージ画像、見積金額をスマートフォンで見せることが出来ます。

LIXIL My Catalog
名称未設定 [コピー] [コピー] 様
ご提案カタログ

Before & After

商品仕様

ご提案イメージ
ご提案商品
コルジリネ(低木)
ローズマリー(低木)

→商品詳細はLIXIL HTへ

商品仕様

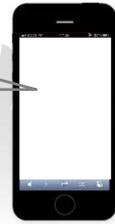
- コルジリネ(低木)
- ローズマリー(低木)
- ローズマリー(低木)
- エゴノキ紅花
- ウメ
- フイリギボウシ
- スイセンノワ
- アスチルベ
- ポット
- テーブルセット
- 人

種別影

お見積り金額	1,526,515円
コルジリネ(低木)	3,980円
ローズマリー(低木)	30,000円
ローズマリー(低木)	10,000円
エゴノキ紅花	16,000円
ウメ	15,000円
フイリギボウシ	500円
スイセンノワ	1,000円

商品詳細ページへ

スマートフォン用の
レイアウトでプレゼン



コンテンツにURLを登録してリンクを貼ることが出来ます。
有料版は自社で登録することが出来ます。

LIXILシナリオ

LIXIL製品を使ったエクステリアリフォームのご提案が出来ます。

「新しいご提案」から入り、LIXILを選びます。

画面上にメニューボタンがあります。

- 【1】イメージ作成
- 【2】オプション
- 【3】工事費
- 【4】ご案内
- 【5】マニュアル
- 【6】見積り

ご提案の流れ

【1】イメージ作成

現場の写真を撮影して、ご提案のイメージ画像を作成することが出来ます。

登録されているLIXIL製品コンテンツ

- ・ 門まわり：門扉・フェンス・手すり等
- ・ 車庫まわり：カーポート・サイクルポート・ゲート等
- ・ 庭まわり：ルームテラス・ウッドデッキ・オーニング等
- ・ ベランダまわり：ベランダ面材・テラス屋根等
- ・ 塀材・石材・舗装材（一般）
- ・ 植栽・添景（一般）
- ・ 【補助ガイド】：グリッド線、背景用画像等

詳しい説明は
グリッドコンテンツの説明をご覧ください

【2】オプション

オプション部材を選択して金額を見積りに追加することが出来ます。

- ・ 門まわりオプション：門扉錠や、フェンス連結部材等
- ・ 車庫まわりオプション：雨樋やライト、異形対応等
- ・ 庭まわりオプション：内部日よけ、デッキステップ等
- ・ ベランダまわりオプション：竿掛け等

必要な部材の数量を入力します。



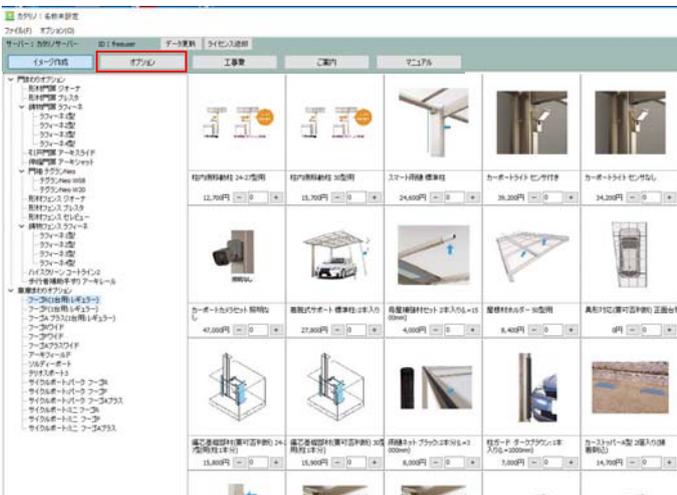
カテゴリを選択して、画面下から商品をドラッグで配置します。
カラーバリエーションも選ぶことができます。



グリッド：図形を描くガイドラインとして使います。



背景用画像：背景など隠したい部分に面を作成します。

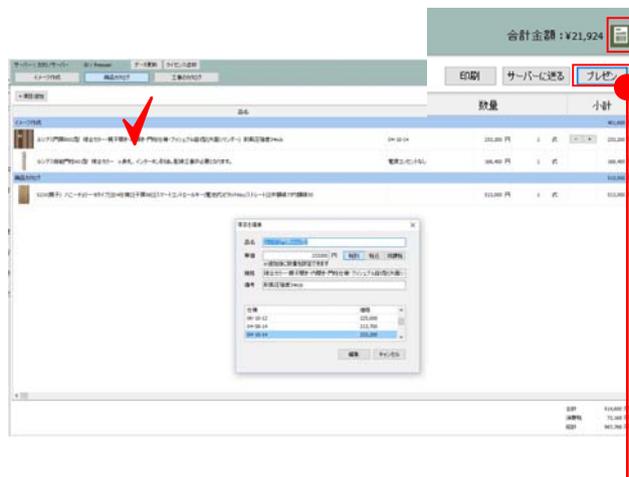




必要な工事費をタップして数量を入力します。
 ※注意：工事費は販売店様にて入力ください。

【3】工事費

取り付け費など、必要な工事費を見積りに追加することが出来ます。
 仮設工事、土工事、基礎工事、植栽工事等



【4】見積画面

イメージ作成で使用したコンテンツ・オプション・工事費に入れた項目の見積り一覧が確認出来ます。

名称や備考、値引きなど編集が出来ます。

金額は初期設定されたサイズの金額が設定されていますので、実際に取り付けるサイズを選択すると金額も反映されます。

見積書表紙、見積内訳書、イメージ作成画像をPDFに出力してEメール送信が出来ます。

プレゼンボタンで提案内容をスマートフォンで送ることができます。見積りやイメージ画像と一緒に使った商品の詳細情報も見ていただけます。



詳しい説明は
 見積書の編集 参照



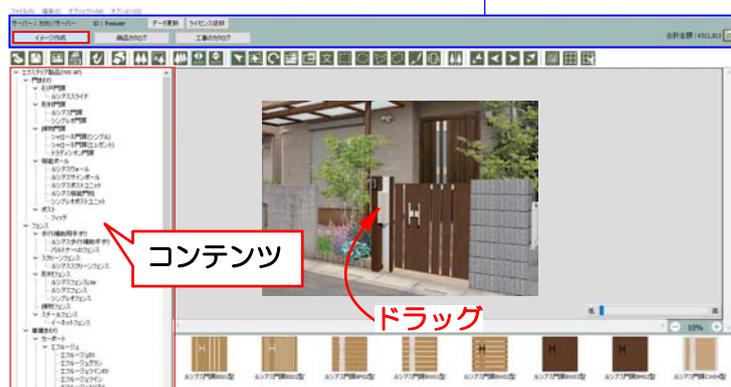
YKKapシナリオ

YKKap製品を使ったエクステリアリフォームのご提案が出来ます。

「新しいご提案」から入り、YKKapを選びます。

画面上にメニューボタンがあります。

- 【1】イメージ作成
- 【2】商品カタログ
- 【3】工事のカタログ
- 【4】見積り



カテゴリを選択して、画面下から商品をドラッグで配置します。
カラーバリエーションも選ぶことができます。

ご提案の流れ

【1】イメージ作成

現場の写真を撮影して、ご提案のイメージ画像を作成することが出来ます。

登録されているYKKap製品コンテンツ

- エクステリア製品
 - 門まわり：引戸・門扉・機能ポール等
 - フェンス：フェンス・手すり等
 - 車庫まわり：カーポート・サイクルポート・ゲート等
 - 庭まわり：デッキまわり・オーニング・テラス屋根等
 - 外装：外装材
- かんたんドアリモ：玄関ドア、アウトセット玄関ドア
- 塀材・石材・舗装材（一般）
- 植栽・添景（一般）

【2】商品カタログ(ドアリモ)

商品選択して金額を見積りに追加することが出来ます。



必要な部材の数量を入力します。

- 親子ドア
- 片開きドア
- 玄関引戸
- アウトセット玄関引戸



必要な工事費をタップして数量を入力します。
 ※注意：工事費は販売店様にて入力ください。

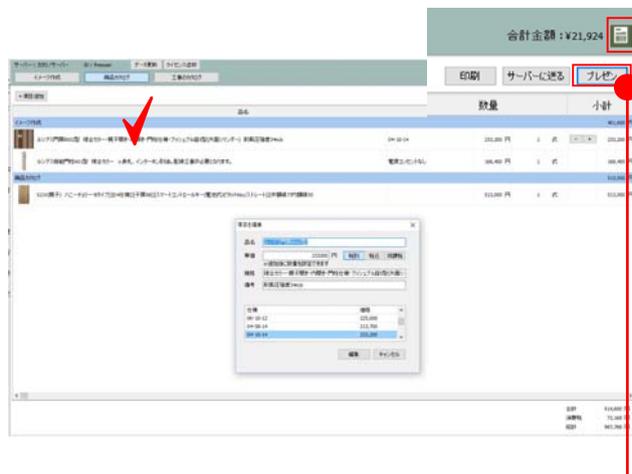
【3】工事費

取り付け費など、必要な工事費を見積りに追加することが出来ます。

仮設工事、土工事、基礎工事、植栽工事等

【4】見積画面

イメージ作成で使用したコンテンツ・オプション・工事費に入れた項目の見積り一覧が確認出来ます。



名称や備考、値引きなど編集が出来ます。

金額は初期設定されたサイズの金額が設定されていますので、実際に取り付けるサイズを選択すると金額も反映されます。

見積書表紙、見積内訳書、イメージ作成画像、使った商品のカタログ資料をPDFに出力してEメール送信が出来ます。

プレゼンボタンで提案内容をスマートフォンで送ることが出来ます。見積りやイメージ画像と一緒に使った商品の詳細情報も見ていただけます。



詳しい説明は
 見積書の編集 参照

城東テクノシナリオ

城東テクノ製品を使ったハウスステップのご提案が出来ます。

「新しいご提案」から入り、城東テクノを選びます。

画面上にメニューボタンがあります。

- 【1】イメージ作成
- 【2】商品カタログ
- 【3】工事費
- 【4】商品説明
- 【5】見積り

ご提案の流れ

【1】イメージ作成

現場の写真を撮影して、ご提案のイメージ画像を作成することが出来ます。

【2】商品カタログ

イメージ作成をせず、カタログから商品を選んで見積書だけ作成したい場合はこちらをご利用下さい。

商品をタップして数量を設定すると見積りに入れることが出来ます。

登録されている城東テクノ製品コンテンツ
ハウスステップ

- ・モotte (motte)：リフォーム用手摺
- ・ハウスステップセット仕様
- ・Rタイプ
- ・ボックスタイプ

【3】工事費

取り付け費など、必要な工事費を見積りに追加することが出来ます。

【4】商品説明

商品の説明資料をご覧いただけます。

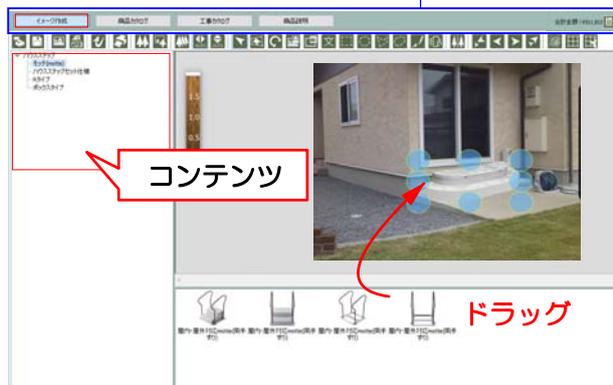
【5】見積画面

イメージ作成で使用したコンテンツ・オプション・工事費に入れた項目の見積り一覧が確認出来ます。

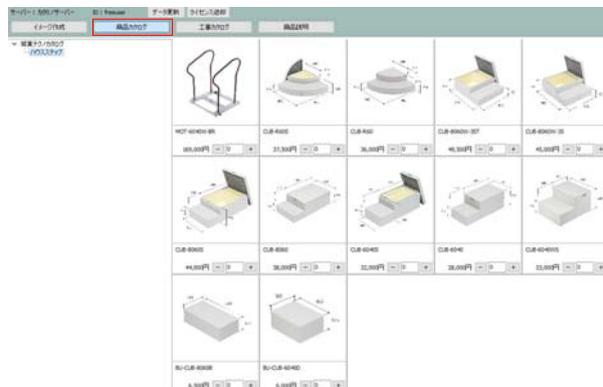
見積書表紙、見積内訳書、イメージ作成画像、使った商品のカタログ資料をPDFに出力してEメール送信が出来ます。

詳しい説明は [見積書の編集](#) 参照

段差の解消に
リフォーム向けステップ

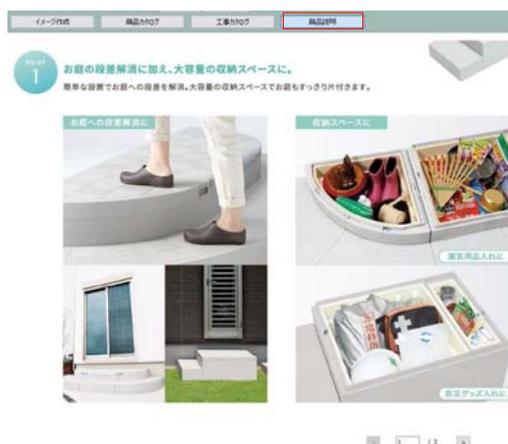


カテゴリを選択して、画面下から商品をドラッグで配置します。



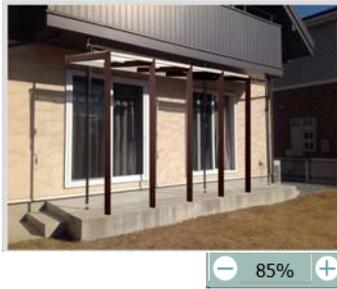
必要な部材をタップして数量を入力します。

商品説明



追加された機能について New

新しい機能が追加されました。



コンテンツ表示の濃度が変更できます。↑

ARカメラ

コンテンツを置いてから、コンテンツに合わせて背景写真を撮ることが出来ます。

(パソコンのカメラが起動します)

シナリオ選択画面

カタリノ操作マニュアル に動画マニュアルがあります。



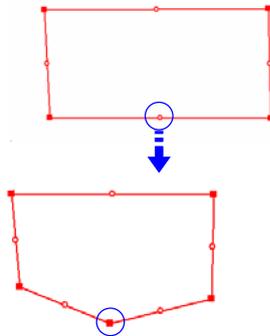
ビフォーアフター
切り替えツール

ビフォーアフター

ビフォーアフター切り替えツールをタップすると、作業前と完成イメージを切り替えて表示することができます。



多角形ツール



多角形の頂点調整機能

リージョンツールの多角形は中点を移動して、頂点を追加・移動できます。



コンテンツ入れ替え機能

配置した図形を選択し、別のコンテンツをドラッグして入れ替えることができます。

入れ替えたコンテンツの形状は選択していた図形に合わせて変形されます。

イメージを何度でも変更が出来ます。

New

グリッドコンテンツの使い方

背景写真の角度に合わせて壁を上手く描きたいときグリッドコンテンツを利用出来ます。

1：グリッドコンテンツをドラッグします。

2：変形ツールを選択して、背景に合わせて角度を変形します。



例：グリッドに合わせて塀描く方法

グリッド線に合わせて多角形を描きます。

多角形の中に塀材などをドラッグして、形を変形します。



例：グリッドに合わせて門扉を配置する方法

グリッド線に合わせて門扉などの製品をドラッグします。

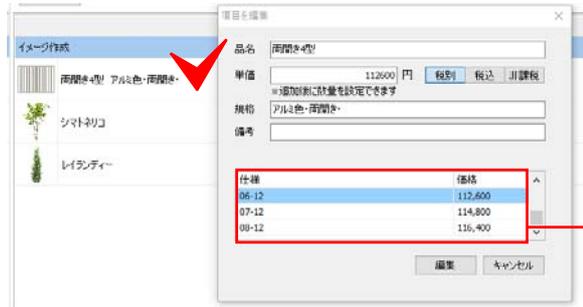
変形をクリックして、グリッドに合わせて変形します。



3：補助線ガイドを選択して右クリックで削除をします。



見積編集画面



New

内容・金額を変更する

1：見積り一覧で、品名をWクリックします。

2：編集画面が表示されます。

3：内容を直接入力して変更が出来ます。

サイズバリエーションが登録されている商品はサイズを設定すると価格が連動します。

4：「編集」で終了します。



見積書の印刷

1：「印刷ボタン」をクリックします。

2：見積書の日付・タイトル・名前等を編集できます。

出力したい書類にチェックを入れて「PDF作成」をクリックします。

3：出力した資料（内訳明細書、写真シミュレーションイメージ画像、カタログ資料等）が確認できます。



New

カタログPDF：有料版では自社でPDF資料を登録することが出来ます。



New

プレゼン・QRコード



スマートフォンにご提案内容を送ることが出来ます。

プレゼンボタンを選択するとQRコードが表示されます。

QRコードを読み取るか、メールで送信するとご提案イメージ画像、見積金額をスマートフォンで見せることが出来ます。



スマートフォン用の
レイアウトでプレゼン



コンテンツにURLを登録してリンクを貼ることが出来ます。
有料版は自社で登録することが出来ます。